

鳥獣害・なぜ増える？どう防ぐ！

鳥獣被害対策スペシャリスト

井上雅央

(1949年4月14日生まれ)

(趣味:たき火)

取り組みの順序

1 番目 <<みんなで勉強>>

激化の原因、何が餌付けかなどをすべての住民が理解

2 番目 <<守れる畑、守れる集落作り>>

努力が実る環境作り

3 番目 <<個人や集落での困いや追い払い>>

各自が取り組めるメニューを考える(無理な事はしない)

4 番目 <<コストや特殊技術を要する対策>>

事業終了後も継続可能な態勢作り

なぜ増える？

～原因を理解せずに対策を始めたから～

＜推測の一人歩き＞

- ・温暖化、暖冬化
- ・人工林(スギ、ヒノキ)の増加
- ・過疎・高齢化による耕作放棄地の増加
- ・狩猟者の減少

＜実際の理由＞

- ・集落への餌付けが進行しただけ
- ・無自覚の餌増産
(道路、河川、農地等の管理方法、営農システムの稼働方法)
- ・無自覚の人慣れ学習
(情報提供等ソフト事業の欠落)

農作物が被害を受けているとはどんな状態か

(気象災害)

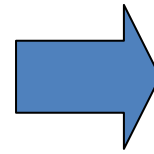
例: 遅霜・台風

(病虫害)

例: いもち病・ハダニ

(鳥獣害)

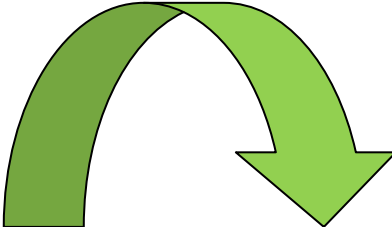
例: イノシシ・サル



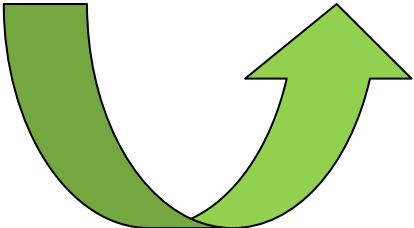
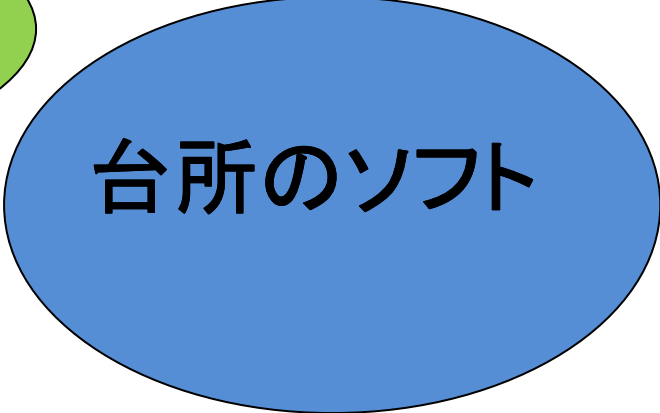
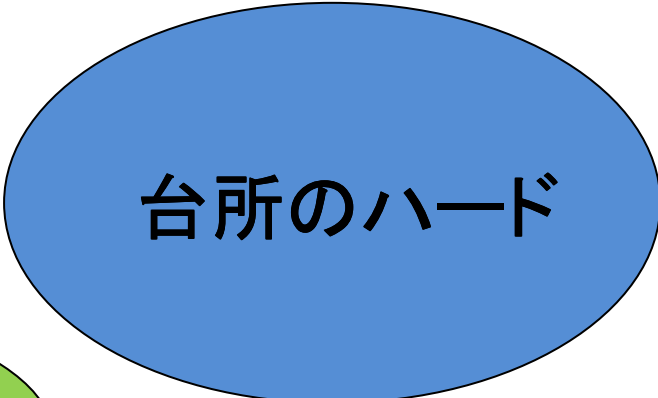
生産システムの
支障要因に対す
る欠陥が露呈し
た状態

システムの欠陥例

ある家庭の台所でハエが多発



誘引される



餌がある

獣害もシステムの欠陥

ある集落で猿害が多発

